記者発表資料

平成20年4月25日
七ヶ宿ダム管理所

七ヶ宿ダムから自然越流が始まりました！
～七ヶ宿の桜は今満開です～

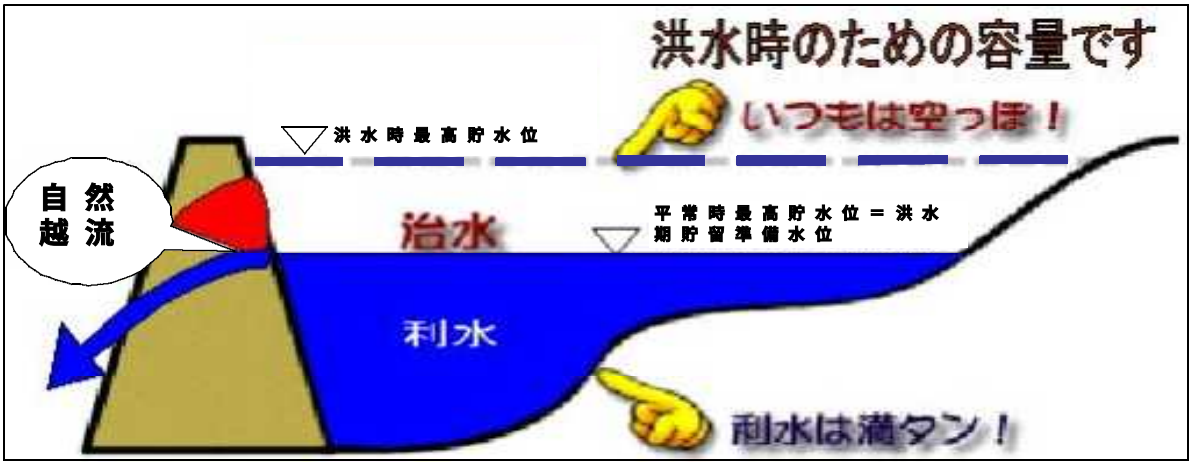
気温の上昇とともに雪解けが進み、水位の上昇を続けてきました。１７日からの降雨により２４日に平常時最高貯水位に達し、クレストゲートからの自然越流が始まりました。「ダム」や「材木岩から通じる水と雲の流れる広場」から見る落差６０ｍの放流の姿は圧感ですので是非ご覧下さい。

ダムからの自然越流は、通常年に１回今頃の時期から始まり２週間から１ヶ月位継続し桜前線同様、春の訪れを感じさせてくれます。１７日からはダム湖の噴水打ち上げも開始されており、また周辺の桜も満開です。

解説

七ヶ宿ダムは、洪水期（６月１１日～１０月１０日）・非洪水期（１０月１１日～６月１０日）ともに通年EL293.5m平常時最高貯水位（＝洪水期貯留準備水位）方式としています。

非洪水期は、平常時最高貯水位（利水目的に使用する為ダム湖に貯める事が出来る最高の水位）に達した後、クレストゲートからの自然越流による洪水調節方式を採用しています。





現在のダム情報等河川情報については、
ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ：http://www.river.go.jp（本省）
携帯ｻｲﾄ(i-mode)：http://i.river.go.jp
七ヶ宿ﾀﾞﾑHP：http://www.thr.mlit.go.jp/shichika
で確認できます。

＊仙南記者クラブへ投げ込みしています。

問い合わせ先　国土交通省　東北地方整備局
七ヶ宿ダム管理所
電話０２２４－３７－２１２２
管理所長　大山　英郎　（内線２０１）
管理係長　布川　貴幸　（内線３３２）
見学申し込みは、ホームページ
（http://www.thr.mlit.go.jp/shichika）または電話で！